

化学・生物総合管理の再教育講座(講義内容)

前期

科目No.	502	科目名	コミュニケーション学事例研究1		サブネーム	マスメディアとコミュニケーション		
共催機関名		レベル	基礎		講義枠	月曜日	講義時間	18:30~20:00
科目概要	自己決定、自己責任が重視される現代社会では、情報公開にかかわるマスメディアに目が集まっている。最近よく聞くリスクをキーワードに、マスメディアの情報伝達(コミュニケーション)に果たす役割を考察する。生活・社会にはどのようなリスクがあり、それらをどう伝えていくかについて考えたい。政府やメディア、科学者、消費者などリスクコミュニケーションに関わる集団の動きなども報告するほか、海外の状況についても取り上げる。							

サブタイトル	No.	講義名	講義概要	講義日	教室	講師名	所属		
メディア概論	1	メディアとは何か	現代社会においてはメディア(マスメディア)をどのようにとらえたらよいか。メディアの果たす役割を含めて考える。	4月16日	共通講義棟 1号館 101教室	中村 雅美	日本経済新聞編集委員		
	2	現代社会におけるメディアの役割	メディアはリスクをどのようにとらえているか。リスクを構成する要素ををを考える。	4月23日					
リスク概論	3	リスクとは何か	人々はリスクをどうとらえ、知り、伝えてきたか。	5月7日					
	4	リスクに対する考え方	われわれを取り巻くリスクにはどのようなものがあるか。自然災害から、人為的なもの・こと、化学物質などさまざまなことを解説する。	5月14日					
リスクコミュニケーション	5	リスクコミュニケーションとはなんだろう(1)	リスク報道の現場。リスクはどのように取材され、編集され、伝えられるかを解説する。	5月21日					
	6	リスクコミュニケーションとはなんだろう(2)	リスクコミュニケーションの目標をどこに置くべきか。そのための手段はなにか。また、リスクコミュニケーションにおけるメディア、市民団体、科学者・専門家の役割について解説する。	5月28日					
メディアとリスク	7	報道の事例(1)テレビの場合1	テレビに登場するリスクにはどんなものがあるかについて検証する。	6月4日		高田 和男	日本テレビ		
	8	報道の事例(1)テレビの場合2	テレビはリスクをどのように報道しているか。事例と悩みを紹介し、考察する。	6月11日					
	9	報道の事例(2)新聞の場合1	新聞報道の現場で見るさまざまなリスクと、コミュニケーションの手がかりを考察する。	6月18日				小出 重幸	読売新聞編集委員
	10	報道の事例(2)新聞の場合2	リスクコミュニケーションの成功例、失敗例。情報提供者、報道、受け手側の責任を検証する。	6月25日					
生活とリスク	11	生活とリスク(1)	市民がリスクコミュニケーションに参加するときにはどんな情報が必要なのか、どんな情報提供の方法が有効であるのか、バイオテクノロジー分野を例に考察する	7月2日		佐々 義子	くらしとバイオプラザ21		
	12	生活とリスク(2)	われわれの身の回りにあるリスクを回避する努力がどのように行われているかについて具体的な事例を中心に説明する。どのようなことに留意して情報提供を行うと市民を対象とした有効なリスクコミュニケーションが行われるのかを考察する	7月9日					
	13	コミュニケーションにおけるメディアの使命	リスクコミュニケーションにおけるメディアの使命を検証、考察する。	7月23日		中村 雅美	日本経済新聞編集委員		
演習	14	演習	以上の講義をまとめて、自分が新聞やテレビの編集者になったらどうするかを考えてみる。	7月30日					
まとめ	15	まとめ	マスメディアとリスク報道の関わりをまとめる。	8月6日					

2007/3/23 教室の決定。2007/4/6講義日8/6の教室変更。2007/4/20 講義日程6/4, 6/11の講師新たに追加。

